

第1・2学年 国語科複式学習指導案

日 時：平成17年11月25日(金)5校時  
児 童：二戸市立下斗米小学校  
第1学年女子1名 第2学年男子3名 計4名  
授業者：日山 美津代

第1学年

第2学年

- 1 育てたい能力  
時間的な順序、事柄の順序などを考えながら内容の大体を読むこと。〈読イ〉
- 2 単元名 ちがいをかんがえてよもう  
教材名 どうぶつの赤ちゃん(光村図書 一年下)
- 3 単元について  
(1) 児童について  
子どもは、今まで「いろいろなくちばし」「じどう車くらべ」の学習で問題提起・説明という構造の説明的文章を学んだ。また、事柄の順序を意識して読んだり、叙述と挿絵を結びつけて読んだりすることも学んだ。これらの学習を通して、問題提起文を大切に読むこと、言葉と挿絵を結びつけながら確かめたり想像したりしながら叙述に即して文章を読むことが徐々にできるようになってきている。しかし、友だちと一緒に確かめる学習ができないため、場に合った声の大きさでの音読や発表という面で弱いところがある。  
(2) 教材について  
本教材は、ライオンとしまうまの赤ちゃんの生まれたときの様子や育っていく様子を興味深く読み進めることができる作品である。  
文章の構成は、二つの問題提示文があり、それに対する答えが説明されるものとなっている。「じどう車くらべ」と同じような構造であるが、各動物について三つの形式段落が一つの意味段落を構成して長く、対比させながら読み深めることができるよさがある。  
表現上では、それぞれの赤ちゃんの特徴について「ぐらい」と子どもにとって身近な比喩を用いたり、時間の経過を表す言葉があったり、肯定・否定の表現も対比的に押さえることができるなど内容がつかみやすいように工夫されている。  
このように、子どもの知識欲・発見欲を刺激しながら、時間的な順序や事柄の順序に目を向け、楽しく読み取るのに適した教材である。  
(3) 指導について  
冒頭の問題文に答える形で、ライオンとしまうまの赤ちゃんのことが書いてあるので、問題提起文と対応させながら読み進めるようにする。  
時間的な経過を表す言葉にサイドライをを引くなど順序に着目し、「生まれたばかりの様子」「育っていくときの様子」を読み取ることができるようにする。  
叙述と挿絵を見比べたり、大切な語句を視写したりすることで、正確に読み取ったりライオンとしまうまの赤ちゃんの違いを考えたりしながら読み深めることができるようにする。  
複式学級の特徴を生かし、ア 学習の流れがわかる「学習シート」の活用を図る イ 間接指導に入る前に見通しをしっかりとらせる ウ まとめの段階では学習の成果を交流し合う の工夫を行う。

- 1 育てたい能力  
時間的な順序、事柄の順序などを考えながら内容の大体を読むこと。〈読イ〉  
事柄の順序を考えながら、語と語や文と文の続き方に注意して書くこと。〈書工〉
- 2 単元名 たしかめながら読もう  
教材名 一本の木(光村図書 二年下)
- 3 単元について  
(1) 児童について  
子どもたちは、今まで「たんぼのちえ」「サンゴの海の生きものたち」で説明されている事柄について順序に気をつけながら読む学習を行ってきた。時間的な順序をあらわす言葉を手がかりにしたり事柄の順序の關係に気づいたりして読み取ることができるようになってきている。しかし、言葉を正確に読んだり文末まで読み取ったりする力に欠けるところがある。  
(2) 教材について  
本教材は、「一本の木」のかき方を説明し、次に自然の木を見る視点を文章と挿絵を用いて説明している。  
文章の構成は、大きく前半と後半に分かれている。前半では、一本の木のかき方が順序を表す言葉を使って書き進められており、後半では様々な木の形が、育っていくときのきまりと関連付けながら述べられている。それらを正確に読み取るために、順序を表す言葉を手がかりにしたり、文章と挿絵の照応をしたりしながら、この文章のどこの部分が挿絵にあたるかを考えさせながら読み進めることができる作品である。  
また、読みの学習をもとに教材文をモデルとし、自分で選んだ内容について説明書を書く活動を設定することも可能である。  
このように、1年、2年で学習した「順序」に焦点をあて、文と挿絵を照応しながら読み取ったことを丁寧に確かめることのできる、今のこの時期に合った教材である。  
(3) 指導について  
前半部分では、「まず・つぎに・そのつぎに・同じようにして」などの順序を表す語にサイドライン引くなど、順序に着目し、一本の木のかき方を正確に読み取ることができるようにする。  
後半部分では、挿絵と文末表現に着目し、文の部分と絵の部分の照応や動作化を取り入れて、さまざまな木の形を正確に読み取ることができるようにする。  
読み取りを確かなものにするために、前半と後半に読み取ったことを書く活動を取り入れる。  
複式学級の特徴を生かし、ア 学習の流れがわかる「学習シート」の活用を図る イ 間接指導に入る前に見通しをしっかりとらせる ウ まとめの段階では学習の成果を交流し合う の工夫を行う。

#### 4 単元の目標及び評価規準

##### (1) 単元の目標

- ・ライオンとしまうまの赤ちゃんについて、どんなことがどのように書かれているか順序よく内容の大体を読み取る。(読イ)

##### (2) 評価規準

| 国語への関心・意欲・態度                                  | 読む能力   | 言語についての知識・理解・技能                   |
|---|--|-----------------------------------|
| ・動物の赤ちゃんの生まれたばかりの様子や育ち方に関心を持ち、内容を正しく読もうとしている。 | ・ライオンとしまうまの赤ちゃんの特徴や違いなど、順序を考え、内容の大体を読み取っている。 | ・主語と述語の関係に着目しながら、文章を読んだり書いたりしている。 |

#### 4 単元の目標及び評価規準

##### (1) 単元の目標

- ・文章と絵を結びつけながら、書かれていることの順序を考え、内容の大体を読み取る。(読イ)
- ・説明に必要な事柄を整理して組み立てや順序に気をつけて説明文を書く。(書工)

##### (2) 評価規準

| 国語への関心・意欲・態度                              | 読む能力   | 書く能力                                   | 言語についての知識・理解・技能            |
|---|--|--|----------------------------|
| ・説明する文章を読むことに関心をもち、進んで文章と絵を結びつけて読もうとしている。 | ・文章と絵とのつながりを確かめたり、事柄の順序を考えたりしながら内容の大体を読み取っている。 | ・説明に必要な事柄を整理して組み立てを考え、順序よく文章を書こうとしている。 | ・助詞の使い方に気をつけて読んだり書いたりしている。 |

#### 5 指導と評価の計画(全12時間)

| 時       | おもな学習内容                             |     | 単位時間における評価規準   |
|---------|-------------------------------------|-----|--|
| 1       | ・「どうぶつの赤ちゃん」について興味をもち学習計画を立てる。      | 【読】 | ・どうぶつの赤ちゃんについて知っていることや全文を読んだ感想をもっている。(観察、発言)                     |
| 2       | ・全文を読み、内容のあらましをつかむ。<br>・新出漢字の学習をする。 | 【読】 | ・全文を読んで、どんなことが書いてあったか簡単にまとめている。(ワークシート、発言)                       |
| 3       | ・ライオンの赤ちゃんの生まれたばかりの様子を読み取る。         | 【読】 | ・ライオンの赤ちゃんの生まれたばかりの様子を文章の中から見つけ、大事な語句を読み取っている。(ワークシート)           |
| 4<br>本時 | ・ライオンの赤ちゃんが大きくなる様子を読み取る。            | 【読】 | ・ライオンの赤ちゃんが大きくなる様子について、時間を表す言葉と照応させながら成長の様子を吹き出しにまとめている。(ワークシート) |

#### 5 指導と評価の計画(全12時間)

| 時       | おもな学習内容                        |     | 単位時間における評価規準   |
|---------|--------------------------------|-----|--|
| 1       | ・「一本の木」を読み、学習計画を立てる。           | 【読】 | ・文章の大体を理解し、学習の見通しをもっている。(観察、発言)                      |
| 2       | ・ムナーリさんの木の書き方を順序にしたがって読む。      | 【読】 | ・ムナーリさんの木の書き方を、文章と挿絵を結びつけ、説明している。(発言、ワークシート)         |
| 3       | ・読み取ったことをもとに、木の書き方がわかる説明書をつくる。 | 【読】 | ・ムナーリさんの木の書き方の4段階を正しくわかり、文章と4枚の絵をつなげてまとめている。(発言、説明書) |
| 4<br>本時 | ・さまざまな木の形について、文末に気をつけながら読む。    | 【読】 | ・文章と絵を正しくつなげ、幹や枝を指さしながら説明している。(発言、ワークシート)            |

|         |   |     |   |
|---------|---|-----|---|
| 5       | ・しまうまの赤ちゃんの生まれたばかりの様子を読み取る。             | 【読】 | ・しまうまの赤ちゃんの生まれたばかりの様子を文章の中から見つけ、大事な語句を読み取っている。<br>(ワークシート、発言)       |
| 6       | ・しまうまの赤ちゃんが大きくなる様子を読み取る。                | 【読】 | ・しまうまの赤ちゃんが大きくなる様子について、時間を表す言葉と照応させながら成長の様子を読み取っている。<br>(ワークシート、発言) |
| 7       | ・ライオンとしまうまの赤ちゃんを比較し違いを見つける。             | 【読】 | ・ライオンの赤ちゃんとしまうまの赤ちゃんのちがうところを文章やワークシートから見つけ、まとめている。<br>(ワークシート、発言)   |
| 8       | ・「どうぶつの赤ちゃん」についてまとめる。                   | 【読】 | ・ライオンの赤ちゃんとしまうまの赤ちゃんを比較しわかったことをまとめている。<br>(ワークシート、発言)               |
| 9<br>10 | ・他の動物の生まれた時の様子や大きくなる様子について書いてある本を探して読む。 | 【読】 | ・他の動物の生まれた時の様子や大きくなる様子の書いてある絵本や図鑑に興味をもって読んでいる。<br>(ワークシート、観察)       |
| 11      | ・動物図鑑をつくる。                              | 【読】 | ・好きな動物の赤ちゃんの絵と説明を楽しんで書いている。<br>(カード)                                |
| 12      | ・つくった動物図鑑のカードを2年生に紹介し感想を交流し合う。          | 【読】 | ・動物図鑑や、動物の赤ちゃんについての感想を交流している。<br>(カード、発表、観察)                        |

|          |                                    |     |   |
|----------|------------------------------------|-----|---|
| 5        | ・読み取ったことをもとに、いろいろな木の形の絵入りの説明書をつくる。 | 【読】 | ・いろいろな木の形を正しくわかり、7枚のカードの文章と絵をつなげてまとめている。<br>(発言、説明書)  |
| 6        | ・一本の木の文章の書き方について考える。               | 【読】 | ・これまでの学習をまとめて、文章全体の構成と、文章の書かれ方を理解している。<br>(発言、ワークシート) |
| 7        | ・わかりやすい説明文の書き方について考える。             | 【読】 | ・文章を、分かりやすい説明文の書き方という観点で振り返りまとめている<br>(発言、ワークシート)     |
| 8        | ・ものの作り方や遊び方の参考になる本を探し、選ぶ。          | 【書】 | ・資料から自分が伝えたいものを選び、資料を集めている。<br>(観察、ワークシート)            |
| 9        | ・説明のし方を考えて構成メモをつくる。                | 【書】 | ・わかりやすい説明書を書くため、順序に着目した構成メモを書いている。<br>(観察、ワークシート)     |
| 10<br>11 | ・作り方や遊び方の説明書を書く。                   | 【書】 | ・構成メモをもとに順序や挿絵に着目した説明書を書いている。<br>(説明書)                |
| 12       | ・友だちのおもちゃの説明書を読み合い感想を交流しあう。        | 【書】 | ・分かりやすい説明文についての観点を持ち、それについて感想をもっている。<br>(発言、評価カード)    |

6 本時の指導 ( 4 / 1 2 )

( 1 ) 目標

- ライオンの赤ちゃんが大きくなっていく様子を、時間の経過を表す語句に注意して読み取る。

( 2 ) 展開

| 指導上の留意点<br>評価の観点及び評価の方法  | 学習内容と主な学習活動  | 段階          |
|--|--|-------------|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>前時の学習を想起させる。</li> <li>本時は「どれくらいたつと」「どうなるのか」順序を追って読み取り、ワークシートにまとめる事を確認する。</li> <li>共通の導入とし、共に学習するという意識と、学習の見通しをもたせる。</li> </ul>  | 1 前時の学習を想起する<br>2 課題をつかむ<br><div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">ライオンの赤ちゃんは、どのようにして大きくなっていくのかをよみとろう。</div> | 課題把握<br>5分  |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>「どれくらいたつと」なのかがわかる言葉に気をつけて音読させる。</li> <li>時間の経過を表す言葉にサイドラインを引かせる。</li> <li>教師と一緒に紙板書で確認させる。</li> <li>ワークシートの言葉をヒントにして、成長の様子をまとめさせる。</li> <li>早く終わったら、ワークシートの裏面を使って短文作りをするように指示する。</li> </ul> | 3 学習範囲 ( 3 ) ( 4 ) を音読する。<br>4 教科書にサイドラインを引く。<br>5 ワークシートに沿って成長の様子を自力で書き込む。<br>6 教師と一緒に読み取った内容を確認する。<br>7 学習まとめの文を書く。                    | 課題追求<br>30分 |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>本時の学習で使った言葉を入れて、2年生に知らせるように書かせる。</li> <li>早く書き終わったら、ワークシートの裏面に、まとめの文をライオンの赤ちゃんになりきった文で書かせる。</li> <li>ワークシートに成長の様子をまとめることができたか。</li> </ul>   | 8 まとめを2年生と交流する。2年生の説明を聞いた感想を話す。<br>9 本時の学習の自己評価を行う。<br>10 次時の学習内容を確認する。  | まとめ<br>10分  |

6 本時の指導 ( 4 / 1 2 )

( 1 ) 目標

- 木が育っていくときのきまりを知り、文章と絵をつなげて、「さまざまな木の形」を読み取る。

( 2 ) 展開

| 指導上の留意点<br>評価の観点及び評価の方法   | 学習内容と主な学習活動   | 段階          |
|---|---|-------------|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>前事の学習を想起させる。</li> <li>さまざまな木の形がわかるように、幹や枝の形のことについて絵と文章をつなげながら読み取っていくことを確認する。</li> <li>共通の導入とし、共に学習するという意識と見通しをもたせる。</li> </ul>   | 1 前時の学習を想起する。<br>2 課題をつかむ<br><div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">絵にかかれている「さまざまな木の形」を文章とつなげて読みとろう。</div>  | 課題把握<br>5分  |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>「木が育っていくときのきまり」と「さまざまな木の枝や幹の形」に気をつけて音読させる。</li> <li>「木が育っていくときのきまり」が書いてある段落は であることと、2つのきまりの内容を紙板書で確認させる。</li> <li>絵と説明の文が5つあることをカードで確認させた後、5つの説明文につけさせた文番号や文末を手がかりに木の形と組み合わせながら確かめさせる。</li> <li>絵と文を比べ、体で動作化しながら確かめるようにさせる。</li> </ul> | 3 学習範囲 ( 7 ) ~ ( 10 ) をリレー音読する。<br>4 「木が育っていくときのきまり」を教師と一緒に確認する。<br>5 どんな形の木について説明しているのかを教師と一緒に確認する。<br>6 木の形について説明している文と絵カードとを各自組み合わせ、その後、3人で確かめる。<br>7 6で読み取った内容を確認する。出てくる2つの木については教師と一緒に黒板で確認する。 | 課題追求<br>30分 |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>正しく読めているかどうか、言葉と動作化で確認させる。</li> <li>木の文と絵カードとを正しく組み合わせることができたか。</li> </ul>   | 8 まとめを1年生と交流する。1年生の発表を聞いて評価する。その後、絵カードを見せながら説明する。<br>9 本時の自己評価を行う。<br>10 次時の学習内容を確認する。  | まとめ<br>10分  |

(3) 具体的評価規準と児童への支援

|      | A 十分満足できると判断できる状況例                               | B 概ね満足できると判断できる状況  | 努力を要する状況の児童への支援                    |
|------|--|--|------------------------------------|
| 読む能力 | ・ライオンの赤ちゃんが大きくなる様子について、ライオンの赤ちゃんの立場で吹き出しにまとめている。 | ・ライオンの赤ちゃんが大きくなる様子について、時間を表す言葉と照応させながら成長の様子を吹き出しにまとめている。 | ・時間の経過を表す語句を示し、その後の文に書かれていることを教える。 |

(4) 板書計画

かだい どうぶつの赤ちゃん ますい みつこ

かだい  
ライオンの赤ちゃんが大きくなつていく  
ようすをまとめよう。 [3] [4]

・生まれたばかりじぶんでは  
あるくこと  
ができない。

・二か月くらいーおちちだけのむ。

・やがてーおかあさんのとった  
えもの をたべる。 [ ]  
いらく  
るれわ  
絵てえ

・一年ぐらいたつとーえものとりかた  
を おぼえる。  
じぶんでつかまえて  
たべる。

(3) 具体的評価規準と児童への支援

|      | A 十分満足できると判断できる状況例                      | B 概ね満足できると判断できる状況              | 努力を要する状況の児童への支援               |
|------|---|--------------------------------|-------------------------------|
| 読む能力 | ・絵カードの幹や枝を指さしながら説明したり、動作化を加えて説明したりしている。 | ・文章と絵を正しくつなげ、幹や枝を指さしながら説明している。 | ・説明の文をゆっくり読み、幹や枝の分かれ方を確かめさせる。 |

(4) 板書計画

かだい 一本の木 いわさき きよし

絵にかかれてある「さまざまな木の形」を  
文しよつとつなげながら読もう。

木がそだつていくときのきまり [7]

1 (みき) から (えだ) へ、  
(えだ) から (と) (細いえだ) へと分かれていく。  
2 (えだ) から (遠く) なるほど、えだは (細くみじかく)  
なつていく。  
さまざまな木の形

[9] えだが2本ずつに分かれている木でも、  
ア みきがとても長くて、えだのみじかい木  
が あります。

イ みきはみじかくて、はじめの一本のえだが長く  
てほかのえだはぜんぶみじかい木もあります。

ウ 二本のえだの長さが同じではない木もあります。

エ えだが下をむいてのびる木もあります。

オ みきやえだがつまづすぐな木もあるし、  
くねくねまがつている木もあります。

10 えだの分かれ方も、二本だけではありません。  
カ 三本、四本、もっと多くのえだに分かれる木  
も あります。

キ みきの先からではなくて、とちゅうから  
えだがよこに出ている木もあります。